

# 「ことづくりの国」日本へ ～そのための「喜怒哀楽」世界地図～

2014年  
8月8日  
新発売

関口氏が世界中を旅して得られた  
驚くべき世界観が凝縮されている。  
目から鱗がおちる思いだ 加藤青延  
NHK解説委員

関口 知宏 著  
日本僑報社 ISBN 978-4-86185-173-5

## 【自分自身へのまえがき】より

この執筆は、あくまでも世間知らずなお坊ちゃんである自分が、人々から色々なことを教わり学び、世界を旅させてもらって、社会の色々なことに気付かせてもらえたというだけの価値のもの。

日本や世界について偉そうなことを書くことになるだろうが、日本にも世界にも、自分などよりもよっぽど色々なことをわかって、やるべきことをやっている方々がたくさんおられることを忘れるな。

あくまでも、それでも読んでおいて良かったという人のため、なにより自身を振り返るための取り組みであることを、勘違いせずに執筆せよ。

## 内容紹介

鉄道の旅で知られる著者が、世界を旅してわかった日本の目指すべき指針とは「ことづくり」だった！

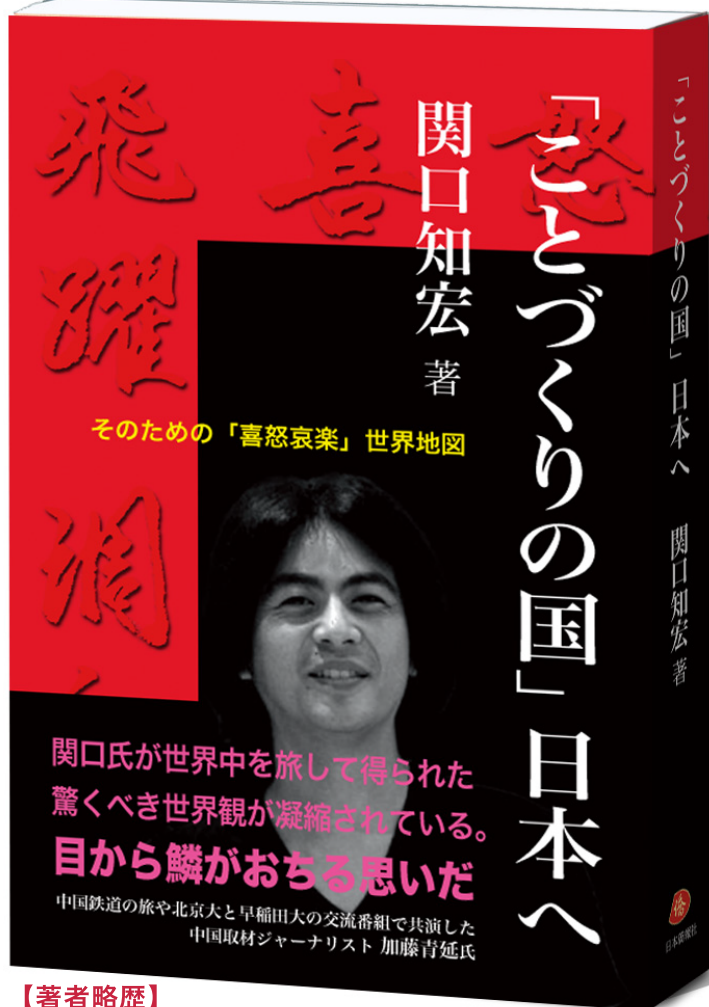
さらに「ことづくり」に必要な見方としてユニークな「喜怒哀楽」論を打ち立て、人の気質要素をそれぞれの国に当てはめてみる『『喜怒哀楽』世界地図』持論を展開。「中国の『喜』」「韓国の『怒』」「日本の『楽』」などそれぞれの国や人の特徴を知ること、よりよい関係が構築できると解き明かす。

関口知宏さんは、NHK「中国鉄道大紀行」の旅を通じて、「異郷有悟」という四字熟語を創作しました。

「外国に行くと、その国の良さや問題を知ること、自分の国の良さや問題が分かる」

## 目次から

- ・ ちよつと長いまえがきにかえて
- ・ 1章 「喜怒哀楽論」
- ・ 2章 中国の「喜」
- ・ 3章 韓国の「怒」
- ・ 4章 日本の「楽」
- ・ 5章 「哀」は末路であり出発点
- ・ 5章番外編 スイスの気質は「怒」歴史は「哀」
- ・ 6章 歴史は「喜怒哀楽」脱却の奇跡の積み重ね
- ・ ちよつと長いあとがきにかえて



## 【著者略歴】

関口 知宏 (せきぐち とみひろ)、1972年7月1日、東京生まれ。俳優・旅人。立教大学経済学部経済学科卒。1996年フジテレビ「MMR 未確認飛行物体」で俳優デビュー。以後、数々のドラマや司会など多方面で活動。代表的な番組は2004年から始まったNHK-BShi鉄道シリーズの「列島縦断 鉄道12,000kmの旅」「列島縦断 鉄道乗りつきの旅」「関口知宏が行くヨーロッパ鉄道の旅」「関口知宏の中国鉄道大紀行」など。その後、海外で活躍している日本人を取材するNHK-BS「関口知宏のファーストジャーナリーズ」、日本の若者の活動を取材する「関口知宏のオンリーワン」へと繋がる。2012年には「日中国民交流友好年親善大使」に就任し、日中の友好に務めた。

ご注文は、日本僑報社 e-shop (中国研究書店) をご利用いただくか、またはこのチラシを書店にご提示ください。(トーハン 日販 取次コード: 5752)

御注文	送信 FAX 03-5956-2809	「ことづくりの国」日本へ ISBN 978-4-86185-173-5 発行日: 2014年8月8日 四六判 248頁 並製 定価: 本体 1600円 + 税		番線印
	御住所 〒	注文部数	部	
	御氏名	日本僑報社 e-shop <a href="http://duan.jp">http://duan.jp</a>		
	御電話			